

平成17年度 第3回理事会抄録

日 時：平成17年7月23日（土） 13:00～16:00

場 所：北海道難病センター

出席者：藤田龍一（会長）奥村宣久（副会長）

池田望 柿崎貴浩 木村徹 佐藤裕一 藤坂広幸 藤本清子 水上伸子 山田毅

山田好恵 吉岡英章（理事）

坂上哲可（事務局長） 田中織江 松田卓子（書記）

欠席者：村田和香（副会長）

【検討事項】

1. 学会評議委員会委員長の承認について

榎木浩行（旭山病院）氏 新任

承認

2. 財）北海道高齢者問題研究会「賛助会員」の加入依頼について

賛助会員年会費；一口1万円 他団体の動向を確認後、加入へ

承認

3. 投稿料に係る投稿規程の変更について

1) 変更内容；現行の投稿料を廃止し、別刷りのみ実費徴収することとし、他修正を加える。

2) 改定理由；作業療法領域および近接領域の学術誌においては、下記例示のように投稿料を徴収している団体は少なく、別刷りにおいても、規定部数を超えたものの実費徴収が潮流であるため、道土会会員の福利向上と学術振興への寄与を考え、改定後は、投稿料は廃止し、別刷り30部までは無料贈呈、増刷希望分については50部単位で実費請求が望ましいと考える。

3) 手続き；上記改定案承認後、現行規程の改定案を作成、次回理事会にて承認を得た上で、今年度の北海道作業療法誌第1号から適応することとしたい。

（他学術誌の動向例示）

・ 作業療法ジャーナル	投稿料なし	別刷り無料（30部）
・ 作業療法	投稿料なし（特急自己負担）	別刷り無料（30部）
・ 心身医学	投稿料なし	別刷り無料（30部） 追加実費
・ リハビリテーション医学	投稿料なし（規程を超え実費負担）	別刷り有料
・ 老年精神医学	投稿料なし	別刷り無料（30部） 追加実費

承認

4. その他

1) 養成校等について

今後、道内で新たにOT養成校が開設される予定であるが、卒後教育や職域拡大などの面を考慮する上で、道土会としてのスタンスを明確にした方がよいのではないかと考える。特定の団体への応援は出来ないが、卒業生などに対しては変わらず援助していく。また、今後の課題として検討していく。

継続

2) いきいき福祉健康フェアの出展内容について

OTを広報する場面であるので、物の展示に留まらないほうが良いのではないかと。 自助具コンテスト入賞作品の展示 予防的な要素 体験型 焦点をしぼる ADLに関連させる、などの意見が出された。以上を踏まえ、もう一度事業部で検討する。

承認

3) セミナー&キャンプ 後援依頼について(別紙資料)

承認

4) 大丸 幸先生(作業療法士協会理事)を囲む会について

会長より、8/26~27来道されるため、道士会理事・部長で囲む会を開催したい

承認

【各部局報告】

<三役会>7/20

- ・理事会議案について

<総務部>資料回覧

- ・月刊誌メディウエル8月号「暑中お見舞い」広告掲載(6/6);申込み(6/13)
- ・医療新聞、介護新聞の年間購読契約(6/15);会長宛に発送
- ・北海道医療技術者団体連絡協議会「道庁パネル展」の開催について(6/16);事業部担当(7/21,22開催)
- ・財)北海道難病連「札幌夏祭り福祉協賛ピアガーデン利用券」購入への協力依頼(6/30);理事回覧
- ・社)北海道理学療法士会「第56回北海道理学療法士学会」名義後援依頼(7/1);承諾(7/8)
- ・社)北海道精神障害者家族連合会「第39回北海道精神障害者家族大会」名義後援依頼(7/1);承諾(7/8)
- ・医療のTQM推進協議会「第7回フォーラム」名義後援依頼(7/4);承諾(7/8)
- ・財)北海道高齢者問題研究会「賛助会員」の加入依頼(7/6);検討事項
- ・財)北海道高齢者問題研究会「平成17年度高齢者問題セミナー」の開催案内(7/6);H.P掲載(7/12)
- ・社)北海道理学療法士会「訪問リハビリテーションに関するアンケート」の調査委依頼(7/1);承諾
- ・社)北海道精神障害者家族連合会「第10回全道精神障害回復者スポーツ大会」名義後援依頼(7/15);承諾
- ・ボランティア愛ランド北海道2005in札幌の後援依頼(7/19);承諾

【出版物・報告関係】

- ・リコーリース株式会社「事業紹介」;年会費のコンビニ収納サービス利用者団体第一号として登録される。
- ・社)北海道理学療法士会「訪問リハビリテーションについてのアンケート調査報告第1報」;ニュース掲載予定
- ・社)日本作業療法士協会「平成16年度独立行政法人福祉医療機構(長寿社会福祉基金)助成事業」;「痴呆性高齢者及び家族等介護者支援事業」、「認知症の高齢者を抱える家族等介護者のための家族教室」他

<渉外部>

- ・社)北海道作業療法士会役員改選挨拶状の発送(6/9);120件(施設62、個人58)
- ・社福)札幌社会福祉協議会「いきいき介護予防セミナー」への講師へ件依頼(6/21);吉岡理事担当
- ・財)北海道難病連「第32回難病患者・障害者と家族の全道集会」のご案内(6/29);欠席
- ・社団法人札幌市放射線技師会「創立五十周年式典」のご案内(7/12);祝電(9/17開催)

- ・公衆衛生学会総会第2回実行委員会開催のお知らせ(7/13)；藤田会長(8/2)
- ・参議委員議員「伊藤忠一政経セミナー」開催のご案内(7/13)；欠席
- ・北海道千歳リハビリテーション学院「十周年記念式典」開催のご案内(7/13)；
- ・「きたのくにいきいき福祉健康フェア2005」出展者説明会開催のご案内(7/15)；事業部担当
- ・札幌市身体障害者福祉センター「高齢者・障がい者の快適生活支援事業」連絡会の発足についての説明会(7/20)；坂上事務局長
- ・北海道及び札幌市への挨拶廻り及び道への事業報告(7/20)；三役
- ・学)都築教育学園札幌デジタル専門学校によるPT・OT学科開設に向けてのご挨拶；会長、事務局長

< 財務部 >

- ・道申請書類(会計報告書)作成

< 調査部 >

- ・現会員数(7/21)；1400名

< 学術部 >

- ・北海道作業療法編集作業
 - 1)北海道作業療法22巻第1号編集中(9月をめど)；投稿論文5編の第1回目査読中
 - 2)北海道作業療法22巻第2号編集・発行(1月予定)
 - 3)今後の編集方針；毎号に特集を組み、依頼論文を掲載していく予定
- ・作業療法効果研究プロジェクトの進捗状況と今後の活動計画

4つの研究グループで急性期作業療法の効果研究を継続中；第1回グループリーダー会議の開催(6/15) 具体的な方法・報告が行えるよう調整へ
- ・学術奨励賞の選考(旭川学会)；選考手順について調整中
- ・学術情報の提供；士会ホームページに学術部のコーナーを設けるなどを検討

< 教育部 >

- ・第2回講習会(6/18.19)；参加者22名(CVA、旭川)
- ・第3回講習会(7/9)；59名(アメリカ・小児OT、札幌)
- ・第1回新人研修会(7/3)；17名(北見)
- ・第2回新人研修会(7/9)；126名(札幌)

< 広報部 >

- ・ニュース8月号編集中

< 福利部 >

- ・部員選出中

< 事業部 >

- ・道庁パネル展；7/21.22開催

パネル設営及び撤収、21日説明員：森林事業部長対応、22日説明員：坂上事務局長対応
- ・施設開放事業(高校生1日体験)；実施期間8/1～5

開放承諾施設数59施設、案内送付道内高校282校、申込み高校生数は7/15〆切にて確定
- ・いきいき福祉健康フェア：10/14～16開催
 - 1)道OT士会にて1コマ(3メートル四方)を賃借 道社協との共催は中止

2)ブース内出展内容

- ・ 手工芸品展示、手工芸体験、治療用具展示、自助具展示など
- ・ 持ち帰り用OTパンフをセット
- ・ OTビデオ放映

内容のついて理事より提案あり、検討事項へ

3)常駐員；事業部員が最低1名

・ 市民公開講座

1)根釧支部開催；11月開催の市民公開講座

高専との共催による「自助具作成」をテーマとした講座の予定

2)札幌支部開催；いきいき福祉健康フェア終了後に企画

3)後志地区開催；調整中

< 保険部 >

- ・ 保険部活動内容の検討；1)情報収集（医療新聞、介護新聞他、OT協会HJネット他）、
2)広報誌への活動報告、3)座談会の開催を企画

【委員会他】

< 学会評議委員会 >

- ・ 第36回旭川学会、第37回札幌学会進捗状況の確認
- ・ 学会評議委員長の依頼；檜木浩行（旭山病院）氏受諾

< 支部連絡協議会 >

- ・ 報告事項なし

< 企画調整委員会 >

- ・ 第2回委員会開催予定(7/26)；短・中・長期計画の具体化
検討項目； 制度、医療改革への対応、 教育、研究に関する活動 組織、士会活動
渉外活動

< 規約検討委員会 >

- ・ 規約見直し編集中

次回理事会 日時：9月24日（土） 13:00～16:00 会場：難病センター中会議室